

No.131

2024年

●令和6年 5月31日発行

富士達だより

P2 新年度役員挨拶 (一社)富士建設業協会会長/井上有之氏

P3-4 役員名簿・委員会名簿

P5 新所長・新署長あいさつ

富士労働基準監督署 署長/町田 真氏

富士土木事務所 所長/平井一彰氏

富士農林事務所 所長/諸田 僚氏

田子の浦港管理事務所 所長/青木利憲氏

P6-7 新入社員入社おめでとう

P8 ご入学おめでとう

P9-11 協会活動報告

撮影者 芦澤直也

<https://www.naoya.biz/>

●タイトル「星空を仰ぐ」

撮影場所 / 賀茂郡南伊豆町子浦・落居海岸・宇留井大橋



新年度役員挨拶



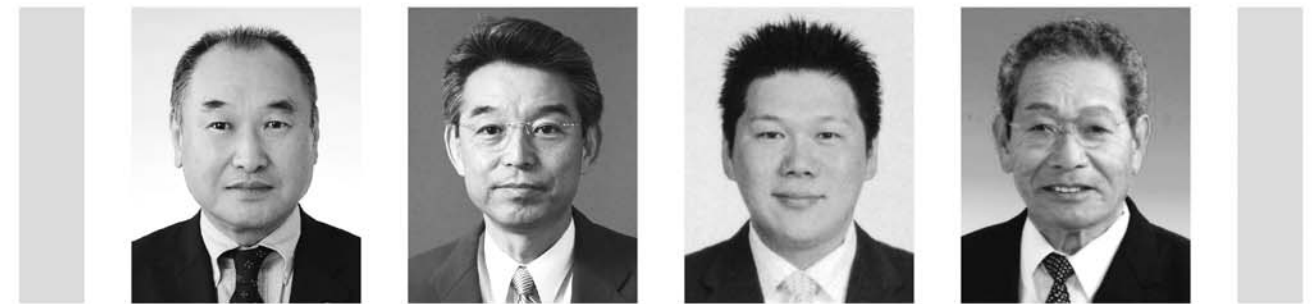
一般社団法人
富士建設業協会
会長 井上有之

近年の地球温暖化による自然災害の激甚化、頻発化の傾向はいよいよ顕著となり、国連のグテレス事務総長は「地球沸騰化」という表現を用いて、全世界に警鐘を鳴らしました。我が国におきましても、毎年のように台風・豪雨等による大規模災害が発生し、「線状降水帯」という目新しい言葉も普通に使われるようになっております。富士地区におきましても、富士市東部において度々浸水被害が発生しており、今夏にあっては大きな災害が発生しないことを願うものです。また、1月の能登半島地震に続いて、台湾、豊後水道などで相次いで大きな地震が発生しており、南海トラフ地震との関連が気になるところです。安全安心の確保の為、国に対しては早期に「国土強靱化実施中期計画」の策定を要望するとともに、国及び県には住民の生命財産を守るための必要かつ十分な災害関連対策費の確保をお願いしていきたいと考えております。

さて、県内を二分して行われた静岡県知事選挙が5月26日に投開票され、前浜松市長の鈴木康友氏

が新たな県知事に就任されました。リニア中央新幹線やドーム球場の建設が争点となり、また県内二つの政令市による主導権争いとも称される選挙でありました。県東部に生活する私たちにとっては、蚊帳の外に置かれた感の強い選挙だったのではないのでしょうか。就任式において、鈴木氏は「県東部・伊豆担当の副知事、あるいは戦略監を置き、市町に寄り添って課題解決に努める」と語り、また「オール静岡で幸福度日本一の静岡県をつくる」と強調されておられました。当協会としても、富士地域の安全・安心を高め、まちの活性化を図り、より住み良いまちづくりを進めるための施策を、新知事に対し強く求めていきたいと思っております。

会員の皆様には、今後も一般社団法人富士建設業協会への尚一層のご理解とご協力を強くお願いし、令和6年度冒頭の挨拶とさせていただきます。



副会長 石井源一 副会長 西尾武博 副会長 遠藤祐佐 副会長 小松 實

役員名簿

任期:令和6年5月16日~令和8年総会

役職名	氏名	会員名	住所
相談役	村松和欣		富士市宮島432番地の1
会長	井上有之	井上建設(株)	富士市蓼原49番地の11
副会長	石井源一	(株)石井組	富士市水戸島元町4番10号
副会長	西尾武博	(株)西尾組	富士市入山瀬2丁目2番6号
副会長	遠藤祐佐	(株)三和工務店	富士市伝法1659番地の15
副会長	小松 實	(株)小松建設	富士宮市北山1908番地
専務理事	渡邊 孝	(一社)富士建設業協会	富士市本市場町770番地
理事	遠藤夏美	遠藤建設(株)	富士市蓼原54番地の7
理事	久保田 貴久	平和建設(株)	富士市松岡1566番地の1
理事	井澤省史	(株)中村組	富士市田中新田275番地の12
理事	井出正浩	(株)井出組	富士市島田町2丁目115番地
理事	遠藤公芸	(株)藤島組	富士市永田町1丁目66番地
理事	望月敏雄	地成建設(株)	富士宮市長貫675番地の2
理事	清 哲也	(株)大石組	富士宮市弓沢町635番地
理事	三尾祐一	(株)三与建設	富士宮市田中町1150番地
理事	村野文政	(株)村野	富士宮市羽鮒1423番地
理事	鈴木統太	(株)鈴木組	富士宮市小泉362番地の6
理事	坪井孝文	(有)坪井組	富士宮市野中町741番地
理事	佐藤義幸	松本工業(株)	富士市吉原1丁目11番8号
監事	加藤隆文	中野建設(株)	富士市中野1013番地の5
監事	井出恭平	井出徳建設(株)	富士市蓼原43番地
監事	金子宏一	金子宏一税理士事務所	富士市今泉3丁目13番4号

理事:18名(正副5名) 監事3名

一般社団法人富士建設業協会委員会名簿

(令和6年5月16日～令和8年総会)

統括	相談役	村松和欣	(株)村松組
括	会長	井上有之	(井上建設(株))
統括補佐 安	副会長	石井源一	(株)石井組
全	副会長	西尾武博	(株)西尾組
統括補佐 労務・環境災害対策	副会長	遠藤祐佐	(株)三和工務店
統括補佐 親睦・広報	副会長	小松 寛	(株)小松建設
統括補佐 総務			

○印 委員長 ○印 副委員長

総務委員会	広報委員会	労務委員会	環境・災害対策委員会	安全委員会	親睦委員会
◎ 遠藤夏美 遠藤建設(株)	◎ 三尾祐一 (株)三与建設	◎ 佐藤義幸 松本工業(株)	◎ 井出正浩 (株)井出組	◎ 望月敏雄 地成建設(株)	◎ 渡邊育雄 (株)渡辺組
○ 久保田貴久 平和建設(株)	○ 鈴木美奈子 和田建設(株)	○ 増田隆俊 (株)井出恒組	○ 佐野哲也 佐野藤建設(株)	○ 佐野泰正 (株)佐野組	清 哲也 (株)大石組
○ 加瀬澤 理 (株)加瀬澤組	山口好美 山口土建(株)	佐野 孝 (株)川俣組	飯田昌昇 ダイエー工業(株)	船山 勝 (株)船山組	遠藤秋芳 宮鉄建設(株)
大塚 悟 (株)大塚組	森下孝一 (株)森下建設	佐野久夫 (株)クボダイ	渡邊敏弘 渡辺ブルドーザ工事(株)	坪井孝文 (有)坪井組	佐野裕康 拓進建設(株)
井澤省史 (株)中村組	石井 肇 (株)石井組	渡邊定賢 (有)渡邊建設	石川 亨 (株)イシカワ	青木雅計 (株)青木組	亀井邦恵 亀井ブルドーザ工事(有)
村野文政 (株)村野	鈴木統太 (株)鈴木組	田中勇毅 (株)田中組	遠藤公芸 (株)藤島組	永田正二 永将建設(株)	
加藤隆文 中野建設(株)		坪井多恵子 (株)坪井土建	藁科信之介 (株)藁科組	松山國成 (株)松山組	
			井出恭平 井出徳建設(株)		
	杉山弘祐 (株)建通新聞社				

新所長・新署長挨拶



富士労働基準監督署
署長 町田 真

富士建設業協会並びに会員の皆様には、日頃より労働基準行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、静岡労働局では「賃金引上げに向けた支援と安全で健康に働く環境づくり」を最重点施策に掲げ、各取組を推進しております。

本年4月には建設業の時間労働の上限規制が適用になりました。監督署としましては、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止を図るため、監督指導を徹底していくとともに、引き続き、取引関係者を含む国民全体の理解を得るための周知を図ってまいります。

また災害防止については、第14次労働災害防止計画に基づいて、増加傾向にある災害件数の減少を図るべく、「墜落転落災害防止」「転倒災害防止」「はさまれ・巻き込まれ災害防止」「高齢労働者対策」を重点に指導を徹底し、管内建設業の災害防止に努めてまいります。

建設業がより魅力ある業界であるためにも、皆様のお力をいただきながら、共に「安全で健康に働く環境づくり」を進めてまいりたいと思います。引き続き、御理解、御協力をお願いいたします。

結びに、貴協会の更なる御発展と会員の皆様の御健勝を心より祈念いたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



富士土木事務所
所長 平井 一彰

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より本県の建設行政の推進に格別の御理解と御協力をいただき、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、富士土木事務所では、富国徳の美しい「ふじのくに」の実現に向けた「いっしょに、未来の地域づくり」の基本理念のもと、道路、河川、砂防等の社会資本の整備を推進しているところですが、また昨年は、富士山の世界文化遺産登録10周年を迎え、アフターコロナでのインバウンド回復などの影響も重なり、今後さらに国内外から多くのヒトやモノの交流が活発になることが期待されております。

一方で、気候変動の影響で頻発化・激化する自然災害、想定される大規模地震による甚大な被害が懸念されており、加えて、高度経済成長期を中心に整備された社会資本の老朽化の進行が問題になるなど、安全で安心な暮らしを守り、産業を支えるための社会資本の更なる充実・強化等が求められています。

このような状況を踏まえ、特に浸水被害が頻発する地区において「水災害対策プラン」を策定し、地域特性に応じたハードソフトの減災対策を関係者が連携し、流域一体で推進する「流域治水」の取組を展開しています。また、道路事業では、交通の円滑な流れを確保するための幹線道路の整備や生活関連道路の安全対策、橋梁等の耐震対策や長寿命化対策を進めております。

貴協会の皆様方におかれましては、今後も地域の安全・安心な暮らしを守り、社会資本整備を通じて地域住民の社会経済活動に寄与されることを期待申し上げますとともに、貴協会の更なる御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げます。新任の挨拶といたします。



富士農林事務所
所長 諸田 僚

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃から本県の農林業行政の推進に格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

富士農林事務所管内では、富士山麓に広がる800mの標高差を活かした水稲、野菜、茶、果樹や畜産など多彩な農業や、ヒノキなどの人工林を中心に林業が行われております。富士農林事務所では、生産性向上と環境に配慮した持続可能な農林業実現のためのインフラ整備に努めており、茶産地の構造改革に向けた区画整理や水利施設の更新など、農地の基盤整備や防災・減災対策や、治山事業による森林災害の復旧や林道等の路網整備など林業の基盤整備に取り組んでいます。

これらの事業の実施を通じて、建設業の皆様とともに、魅力ある地域づくりに引き続き取り組んで参りますので、更なる御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念しまして、挨拶といたします。



田子の浦港管理事務所
所長 青木 利憲

富士建設業協会並びに会員の皆様には、日頃より県の建設行政、港湾行政の推進に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

私は、4月に着任いたしました。皆様とは過去4回、計11年の富士土木勤務の際にお世話になっており、引き続きよろしく申し上げます。

さて田子の浦港は、沼川と潤井川の合流点に建設された掘込式港湾として昭和36年に開港し、現在約137haの港湾区域(港域)と約123haの臨港区域(陸域)を有する重要港湾です。年間約1400隻の船舶が入港し、セメント、とうもろこし、石油製品、石炭など約280万tの貨物を扱う富士市をはじめとする県東部地域の経済・産業を支える重要な物流拠点です(統計は令和5年値)。

また、港口西側の「ふじのくに田子の浦港みなと公園」から新鮮なシラスの味わえる漁港区の漁協食堂までのプロムナードエリアは、漁網倉庫跡地を整備した休憩できるフォースポットも加わり、港を訪れる方の憩いの場にもなっています。

一方で当港は開港以来60年を越え、岸壁をはじめとする港湾施設の老朽化への対応が急務となっております。また、掘込式港湾の宿命である流入する土砂の浚渫と、その処分地確保も喫緊の課題です。

今後も田子の浦港は、協会並びに会員の皆様の豊富な経験と高い技術力を必要としています。引き続きご支援、御協力をお願いするとともに、是非当港への御来訪をお待ちしています。

結びに、貴協会の更なる発展と、会員の皆様の御健勝を祈念いたします。

協会活動報告

現場視察研修報告

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之分会長)は11月21日に「富士市総合体育館等整備・運営事業 建設・解体工事」(大成・石井JV施工)の工事現場で視察研修を実施しました。井上分会長や石井源一副分会長ら14人が参加しました。

現場事務所で井上分会長は、「富士管内の事故を防止するためにも、この視察研修を通じて安全対策についてより一層理解を深めたい」とあいさつしました。

当日の視察では、池内一成大成・石井JV作業所長から、ピンクリボン活動による危険箇所の視覚化や作業変更時のルール徹底などの取り組みについての紹介がありました。

富士市総合体育館は、鉄骨造+鉄筋コンクリート造2階建て延べ1万1981㎡の観覧場で、高さは18.2m。2026年1月31日に完成する予定です。



富士砂防事務所 BIM／演習、取り組みに関する説明会

富士建設業協会(井上有之会長)は、国土交通省富士砂防事務所主催のBIM／CIM演習(12月1日)と「富士砂防事務所の取り組みに関する説明会」(4月10日)に参加しました。

BIM／CIM演習では、富士建設業会館の駐車場でスマートフォンやiPadProを用いて点群データの取得から処理までの一連の流れを体験しました。

取り組みに関する説明会では、富士砂防事務所の担当職員から▽2024年度の事業概要▽能登半島地震での対応(TECH-FORCE派遣)▽富士山の火山噴火などについて説明を受けました。



安全パトロール

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之分会長)は、12月5日に「富士トラック倉庫新築工事」(施工・井上建設)と「ふじみ看護小規模多機能型居宅介護新築工事」(施工・石井組)で安全パトロールを実施しました。

当日は2班に分かれ、点検項目に沿って各現場の施工体制を確認し、整理整頓が行き届いた現場を評価しつつ、メッシュシートの飛散防止などを呼び掛けました。



協会活動報告

安全祈願祭

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(井上有之分会長)と富士市建設業組合(遠藤典生組合長)は、米之宮浅間神社で1月10日に安全祈願祭を開催しました。

神前に玉串を奉奠(ほうてん)し、1年の無事故無災害を祈るとともに安全活動を推進していくことを誓いました。



新年互礼会

富士建設業協会(井上有之会長)は、1月11日に富士市内で2024年新年互礼会を開きました。

井上会長は「令和6年能登半島地震」に触れ、「被災された方々に対して心からお見舞い申し上げますとともに、1日でも早い復旧復興を願う。静岡県においても南海トラフ地震など大規模災害がいつ発生してもおかしくない状況であり、国や県、会員同士しっかり連携して緊急時の対応に備えたい」と語りました。

来賓として細野豪志衆議院議員や関係官庁の幹部職員らが出席し祝辞を述べました。



富士川かりがね橋現場見学会

富士建設業協会(井上有之会長)は、1月30日に静岡県富士土木事務所主催の富士川かりがね橋現場見学会に参加しました。

当日の現場見学会では、大塚義則富士土木事務所長(当時)があいさつを述べた他、富士土木事務所の担当職員から事業の目的や橋梁の特徴などに関する説明を受けながら、橋梁区間を見て回りました。

富士川かりがね橋は3月9日に開通しました。



協会活動報告

富岳館高校 卒業生と語る会

富士建設業協会(井上有之会長)は2月15日に静岡県立富岳館高校の講師招請授業「卒業生と語る会」に参加しました。2022年度に同校を卒業した遠藤建設と石井組の若手社員が、工業テクノロジー系列建築コースの2年生15人に建設業のやりがいなどを伝えました。

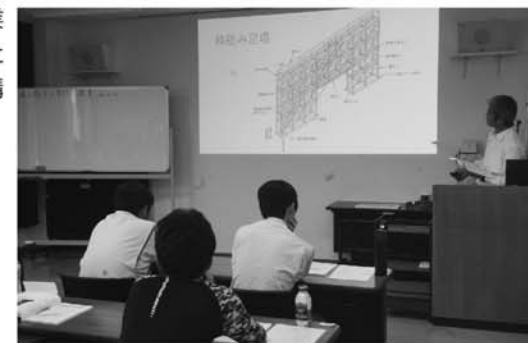
遠藤建設の長谷川楓さんは「仕事のやりがいはとても大きい」と魅力を語りつつ、「仕事を通じて勉強することが何よりも大切だと感じるので、高校生活でさまざまなことを学んでほしい」と話しました。

石井組の熊谷春花さんは入社を経緯を話した上で、「入社当初は仕事で分からないことが多いですが丁寧に指導してくださる人ばかりです」と会社の魅力を伝え、在校生にエールを送りました。



各種講習会の報告

建設業労働災害防止協会静岡県支部(石井源一支部長)は、4月~5月に富士分会(井上有之分会長)の協力を得て富士建設業会館で「フルハーネス型安全带使用作業特別教育(全コース)」や「足場の組立て等特別教育講習」を行いました。「フルハーネス型安全带使用作業特別教育(全コース)」は4月16日(参加人数18人)と23日(参加人数19人)、「足場の組立て等特別教育講習」は5月21日(参加人数40人)に開催されました。



令和6年度定時総会

富士建設業協会(井上有之会長)は富士建設業会館で5月16日に定時総会を開きました。任期満了に伴う役員改選を行い、井上有之会長(井上建設)、石井源一副会長(石井組)、西尾武博副会長(西尾組)、遠藤祐佐副会長(三和工務店)、小松實副会長(小松建設)を再選しました。

定時総会では2023年度事業報告・収入支出決算、24年度事業計画を含む全ての議案を承認可決しました。

井上会長は「4月から建設業にも時間外労働の罰則付き上限規制が適用されるようになった。休日の確保をはじめ、働き方改革を進めていかなければ、建設業が選ばれる産業になることは難しい。一斉休工を含め、引き続き発注者と連携して取り組んでいきたい」と述べました。

また、富士地区建設事業協同組合、建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会の総会も行い、全ての議案を承認しました。



建設業のみなさま / 安心できる未来をつくる!

建退共

電子申請で掛金納付をもっと便利に!!

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です。

国がつくった退職金制度なので安心かつ確実! 制度説明動画配信中

建設事業主のみなさま

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました!

①電子申請方式とは

証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです

②電子申請方式の申し込み方法は

電子申請方式申込書をダウンロードし建退共支部に提出

電子申請方式のメリット

- ①金融機関で証紙を購入する必要はありません
- ②手帳への証紙貼付や下請への現物交付が不要
- ③共済証紙受払簿の作成・管理が不要
- ④新規手帳申込等がオンライン申請できます
- ⑤加入履行証明願の作成が負担軽減
- ⑥公共工事における関係書類の電子化に対応

【電子申請方式の操作方法についてのお問合せ先】 TEL 0120-006-175
建退共静岡県支部 〒420-0851静岡市葵区黒金町11-7-12階 TEL 054-255-6846



もっと知りたい建設業界

人と建設と未来ラボ



第122回 (-)富士建設業協会親睦ゴルフコンペ成績表

令和5年12月14日 於 富士宮GC

RANK	氏名	IN	OUT	HDCP	NET
優勝	渡邊育雄	45	44	9	80
準優勝	井上有之	45	47	10	82
3位	渡辺敏弘	45	47	8	84



編集後記

先月展示会に行ってきたのですが、機器・ソフトや技術の進歩のスピードに驚きました。

AIや遠隔現場等ここ数年でやっと慣れ親しんできたものが増えてきましたが次から次へと新しいものが出てきて困惑してしまいます…

しかしながら、これまでの技術に新しい機器・ソフト・技術等を融合させ今までは違うことにチャレンジできると楽しさにワクワクの毎日となりそうです。みなさんとカッコイイ建設業を作り上げましょう!(Y.E)

◆ 発行人 ◆ (-)富士建設業協会 広報委員会

☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- 担当副会長…遠藤祐佐
- 委員…山口好美
- 委員…石井 肇
- 委員長…三尾祐一
- 委員…佐藤義幸
- 委員…鈴木統太
- 副委員長…鈴木美奈子
- 委員…森下孝一
- 委員…杉山弘祐

(-)静岡県建設業協会

広報誌「けんせつ静岡」～是非ご覧下さい～
<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。